

2016年12月22日

サラリーマン川柳も 30 歳 中堅サラリーマンになりました

～サラリーマンの働き方はどう変わった？ サラ川の変遷で読み解きました～

第一生命保険株式会社(社長:渡邊 光一郎)にて、1986年1月に社内コンクール企画として産声をあげた「サラリーマン川柳コンクール(サラ川)」は、今年“30歳”の年を迎え、中堅サラリーマンの仲間入りをしました。

これまで日本のサラリーマンの“ホンネ”を代弁し、応援し続けてきたサラ川も、気がつけば“中堅サラリーマン”の仲間入り。30歳の節目の年に、サラ川自身の“振り返り”を行い、「サラリーマンの働き方」の変化を読み解いてみました。

<「サラリーマンの職場」の変化 トピックス>

■ 幼少時代 (1987年～1999年)

サラリーマンはとにかく気合。「24ジカントタカエマスカ」が一世を風靡。バブル崩壊で給与は急降下。給与カットとリストラの波到来。

■ 青年時代(2000年～2009年)

IT革命の到来で、働き方も革命期に。「コストカット」の進行と「ノー残業」の浸透が進む。

■ 若手社員～中堅社員へ(2010年～2015年)

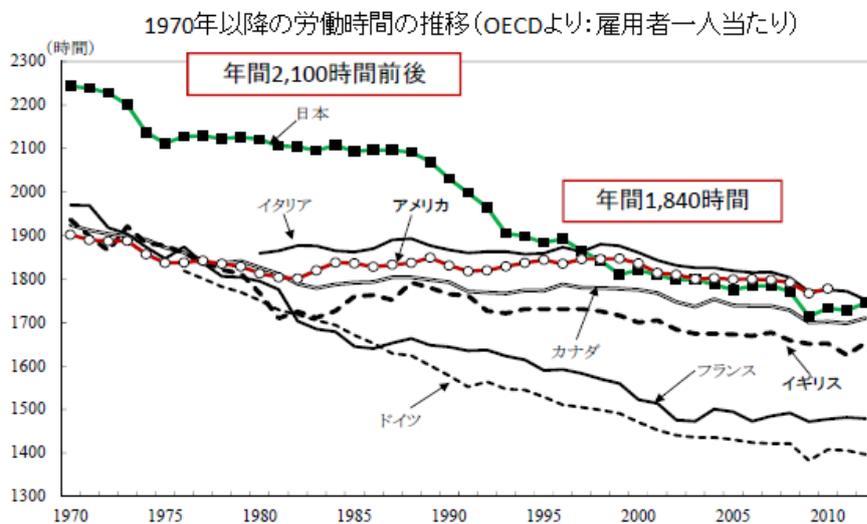
「パワハラ」注目度、中堅社員の「部下への配慮」が見え隠れ。

1. 「サラリーマンの職場」の変化

■ 幼少時代（1987年～1999年代）

「24ジカントタカエマスカ」

サラリーマン川柳が誕生した
1980年代後半は、栄養ドリンクのテレビCMから生まれた言葉「24ジカントタカエマスカ」が流行語になるなど、バブルの好景気に後押しされて「がむしゃらに働くサラリーマン」が当時を象徴していたことが伺えます。雇用者の年間労働時間を見ても、80年代と近年で300時間近い差がありました。ちなみに、他の先進国と比べての当時の日本のサラリーマンは突出して働いていたことがわかります。



内閣府規制改革会議 雇用ワーキンググループ資料(2013年10月31日)より引用

1990年 第4回	CMは 疲れた中年 狙い打ち	薬屋
1990年 第4回	過労死を 心配しすぎて 胃かいよう	万年中間管理者
1990年 第4回	残業は お酒もでると 子に聞かれ	帰途残業者
1990年 第4回	ビジネスマン 24時間 寝てみたい	ボーナス
1992年 第6回	頑張れよ 無理をするなよ 休むなよ	ビジネスマン

「バブル崩壊・失われた10年」



総務省統計局「完全失業者数及び完全失業率」(年平均結果—全国)より引用。

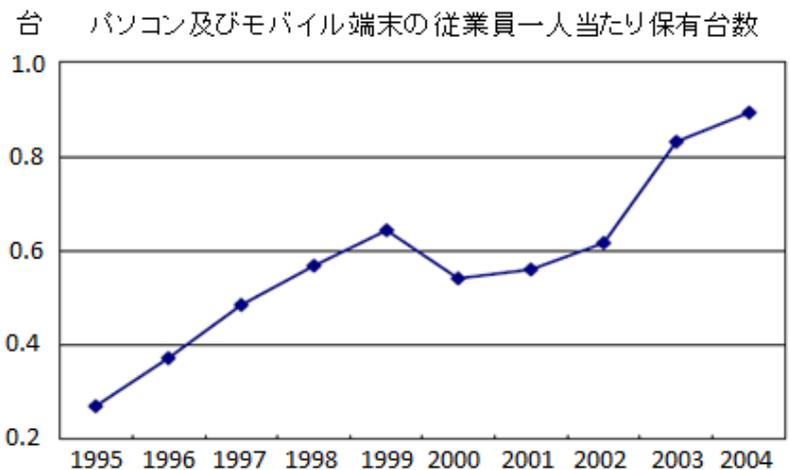
1990年代に突入した直後、90年をピークに不動産価格、株価ともに一気に下落に転じ、バブルが崩壊しました。これを境に、サラリーマンの働き方にも大きな変化が訪れます。当日の失業率を見ると、バブル崩壊以降90年代は右肩上がりでも上昇していません。1994年には、「リストラ」が流行語となり一流企業ではタブーだった人員整理も頻繁に行われるようになりました。この流れを汲み、90年代のサラリーマン川柳の嘆き節は「働きすぎ」から「働けなさ」へと変化していきました。

1992年 第6回	リストラと バブルと云えば トレンディー	ポストカオス
1993年 第7回	職安に 君達が居て 僕が居た	不安な男
1994年 第8回	十二支が「ねーリストラ」に 聞えたり	業績不振
1994年 第8回	役者止め 勤めた会社も 切られ役	三丁目の隠居

■青年時代(2000年～2009年)

「IT革命」「効率化・コストカット」

2000年代は、コンピュータやインターネットを始めとする情報技術の発展・普及に伴い、働き方も急激な変化を遂げました。企業の一人あたりのパソコン保有台数は2000年代から右肩上がり、日々の仕事で「IT機器」が欠かせない世の中となりました。また、IT化と同時に現れたのが「効率化」の波。業務効率の向上とともに、勤務時間や経費など、あらゆる面でムダをなくす取り組みが広がりました。「ノー残業」や「クールビズ」といった言葉が盛り上がってきたのもこの頃からです。



経済産業省「平成17年情報処理実態調査」より引用。

1999年 第13回	パスワード アスタリスク(*)を 打つ上司	薩摩はやと
2000年 第14回	我が社では 走って伝える 社内LAN	IT推進委員長
2001年 第15回	初メール 返事が来たよ ウイルスで	ナイスバディ
2002年 第16回	ツールバー 何所の飲屋と 聞く上司	猿の惑星
2004年 第18回	ここですと 部下がクリック 電子決裁	ハンコ知らず

2001年 第15回	コスト減 エアコン止めたら 能率減	育ちざかり
2002年 第16回	ムダ会議 どう減らすかで また会議	エコキュート
2002年 第16回	接待費 削られ上司 健康に	野木口 忠志
2004年 第18回	ノー残業 お持ち帰りで フル残業	小心者A
2005年 第19回	我が社では 部長のギャグが クールビズ	ジョージ・坂本

■若手社員から中堅社員へ(2010年～2015年)

「パワハラ」

サラ川が若手社員から中堅社員へと成長を遂げる最中の2010年からの5年間は、働き方を詠う川柳にも特徴的な変化がありました。

2000年代以降、労働局等に設置した総合労働相談コーナーに寄せられる「いじめ・嫌がらせ」相談件数を見ると、右肩上がりに増加しています。2012年には相談件数の中でトップとなり、厚生労働省も同年に「職場のパワーハラスメント」の概念を提言しています。

こうした流れも受けてでしょうか、部下に配慮する上司の姿と、自由な行動をする部下の姿を投影した句が多く登場しました。これから中堅サラリーマンとなるサラ川にとっては、なんと共感できる句が多いのではないのでしょうか。

都道府県労働局等への相談件数



厚生労働省 あかるい職場応援団HPより引用。
<https://no-pawahara.mhlw.go.jp/>

2011年 第25回	叱らずに 育てた部下に 怒鳴られる	やなぎびと
2011年 第25回	オレの指 スマホも部下も 動かせず	不器用ですけん
2012年 第26回	気遣いは 昔上司に 今部下に	× 課長
2013年 第27回	オレの部下 半沢みたいな 奴ばかり	七福神
2013年 第27回	「辞めます」に 上司どっきり 「タバコです」	めーちゃん

2011年 第25回	「あー」言えば 「こう」言う「部下」達 A・K・B	課長 48才
2011年 第25回	キレやすい 部下を替えたい LED	寅次郎
2012年 第26回	頼みごと 早いな君は できません	山車話(だしっぱなし)
2014年 第28回	休みます LINEの文字は 元気そう	ずっとぼけ
2015年 第29回	ミスをして てへぺろ返す オレの部下	ムカ着火係長

2. 第一生命経済研究所監修「サラ川で振り返る日本経済」の発行

第一生命サラリーマン川柳コンクール 30周年記念
サラ川で振り返る日本経済

サラ川が生まれて30年。日本経済にもいろいろありました。そんな世の中の動向を、過去の名句とともに振り返る冊子「サラ川で振り返る日本経済」を発行しています。本冊子は、第一生命経済研究所の監修で、シンプルながらも読みごたえのある一冊に仕上げました。

それぞれの時代を象徴する流行や、景気動向を示す指標と、サラリーマン川柳の句の傾向と照らし合わせながら、時代ごとの変化を分析しています。

※本冊子は、第一生命ホームページでもご覧いただけます。

<http://event.dai-ichi-life.co.jp/company/senryu/>

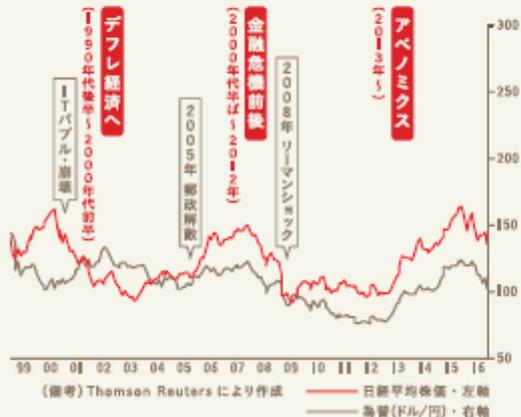
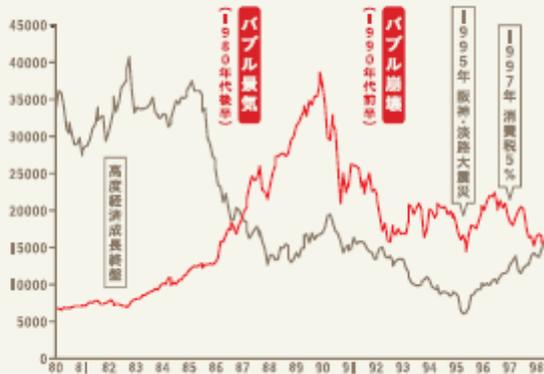
第一生命保険株式会社
第一生命経済研究所

第一生命のパートナー
第一生命

川柳になっていても、そこには必ず優しい愛情が見え隠れしています。
一方で「変わるもの」は、経済情勢や世相。そう、サラ川30年の歴史を紐解くことは、日本の30年を振り返ることでもあるのです。この30年を振り返ってみると、日本もいろいろありました。
そんなわけで今回、「サラ川で振り返る日本経済」と銘打ちまして、これまでの入選作品とともに日本経済を振り返る冊子を作成しました。
いろいろあった日本経済ですが、笑えないことでも笑い飛ばしたいというサラ川のコンセプトそのままに、お楽しみいただければ幸いです。

はじめに
「サラ川の歴史は、日本の歴史？」
世の中の良いこと、悪いこと、楽しいこと、不安なことを、まとめて笑い飛ばして元気に変えてしまおう。そんなことをずっと続けてきた「第一生命サラリーマン川柳コンクール」が、この度めでたく第30回を迎えます。これもひとえに、サラ川を愛してくださる皆様のおかげです。本当にありがとうございます。
5・7・5の、17文字に込められた想い。これまでに入選したたくさん作品をあらためて振り返ってみると、変わるもの、変わらないものがあるのだなあと感じます。たとえば「変わらないもの」は、夫婦の絆。どんなに世知辛い世の中で、夫婦の小言が

〈日経平均株価・為替(ドル/円)の推移〉



3. スペシャル動画

「サラリーマン川柳バトル U-29vs 上司」

今春実施した 20 代限定企画「U-29 サラ川グランプリ」のベスト 3 発表記念として、スペシャル動画「サラリーマン川柳バトル U-29 vs 上司」を、当社ホームページおよび YouTube 公式チャンネルで公開しています。当動画は地上波でも放送中の「U-29 by ブライト Way」CM のスピノフ企画として制作したものです。是非ご覧ください。



▼スペシャル動画「サラリーマン川柳バトル U-29 vs 上司」はこちら

URL <https://www.youtube.com/watch?v=XflmAjBMqy4>

▼「U-29 by ブライト Way」CM

URL <https://www.youtube.com/watch?v=50AIA5EisYc>

4. 全国入選作品 100 句の発表等について

今年の第 30 回サラリーマン川柳コンクールの全国入選作品 100 句を、2 月中旬に予定しています。また、今回は第 30 回記念企画として、女性作者の 1 位を決める「かがやけ私部門」や、歴代のサラ川 1 位を決める「サラ川 歴代 1 位決定戦」の発表も予定しています。こちらについても乞うご期待！